

6年 外国語活動学習指導案 Dream 6-8 オリジナル劇をつくらう

第2時／8時間

目標：①場面に合ったセリフを考える。

②まとまった英語の話を聞いて、内容がわかり、表現に慣れ親しむ。

準備：デジタル教材、1～12コマ、ワークシート（1～4コマ）（5～8コマ）（9～12コマ）
エキスパートチーム表

過程	学習活動	指導上の留意事項（◇） ◆「努力を要する」状況と判断した 児童への指導の手立て ★めざす子どもの姿	評価基準 [評価方法]
導入	○挨拶をする。 ○本時のめあてを知る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">桃太郎の英語のセリフを考え、言ってみよう。</div>		
展開A	1 【Activity1】 桃太郎（1～4コマ）の英語のセリフを考える。 ・全体でセリフを考える。 2 デジタル教材で1～4コマのセリフを確認し、表現に慣れ親しむ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">★【めざす子どもの姿】 ・まとまった英語の話を聞いて理解しようとしたり、表現を言ったりしようとしている。 What's this? Hello, Grandpa and Grandma. Momotaro is a good boy.</div>	◇場面に合った日本語のセリフを確認し、英語ではどう表現すればよいかを考えるようにする。 ◇前時の物語で登場した表現を提示し、ヒントになるようにする。 ◇簡単な英語で表現できることに気付かせる。 ◆必要に応じて、JALT がセリフをゆっくりと読んで聞かせたり、表現に慣れ親しんだりさせる。	・まとまった英語の話を聞いたり、表現を言ったりしている。【慣】[行動観察・振り返りカード点検]
展開B	3 【Activity2】 桃太郎（5～12コマ）の英語のセリフを考える。 ・ホームチームでセリフを考える。 4 簡単な英語で表現するためにはどうすればよいかを考える。	◇場面に合った日本語のセリフを確認し、英語ではどう表現すればよいかを考えるようにする。 ◇途中でモデルとなるグループを紹介する。 ◇簡単な英語でセリフを表現するための方法を考えさせる。 ①先生に聞く、②辞書で調べる、③翻訳ソフトを使うなど。 ◇次回エキスパートチームでの活動を行うことを確認する。	・場面にあったセリフを考えようとしている。【慣】[行動観察・振り返りカード点検]
まとめ	○本時の活動をふり返る。 ○挨拶をする。	◇英語のセリフを考える難しさや、解決法を探ることで、英語表現に主体的かつ協働的に関わることができていることを伝える。	